

1日乗り放題券

500円

1回乗車券 250円

稲取をスロ〜で満喫周遊券



稲取 きんめ号



東伊豆町稲取地区、13箇所の停留所を
グリーンスローモビリティ*で巡回します。

*時速20キロ未満で公道を走る電動カート

運行期間

2026年

1月17日(土) ▶ 3月8日(日)

毎日運行
(土日祝含む)

10:30~16:15

停留所
MAP



走行ルート

東伊豆町・ふるさと納税感謝券の活用

(お買い物券)

感謝券を
停留所で
使おう



伊豆稲取駅舎内「ようよう」で、
ふるさと納税を頂けると、町内の加盟店
で利用できる感謝券(お買い物券)を
お渡しします。



稲取で感謝券が
使える加盟店は
こちら



東伊豆町
ふるさと納税感謝券が
使える停留所

時刻表や決済方法は裏面へ▶

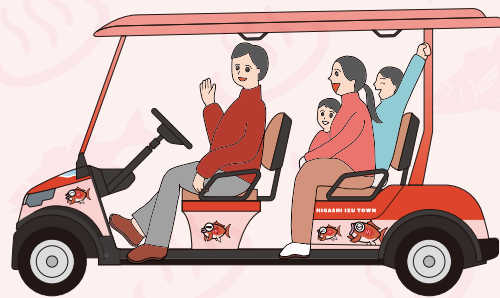


時刻表

運行時間 10:30~16:15

1時間間隔で毎日運行
(※12:30-13:30を除く)

	始発				最終
① 伊豆稲取駅	10:30	11:30	13:30	14:30	15:30
② 稲取郵便局・済廣寺前	10:32	11:32	13:32	14:32	15:32
③ スサノオ神社	10:36	11:36	13:36	14:36	15:36
④ こらっしえ・役場前	10:40	11:40	13:40	14:40	15:40
⑤ 徳造丸本店	10:43	11:43	13:43	14:43	15:43
⑥ 東海汽船・イーストドック前	10:46	11:46	13:46	14:46	15:46
⑦ 八幡神社・かめめ食堂	10:48	11:48	13:48	14:48	15:48
⑧ 吟酒むらため・静銀前	10:50	11:50	13:50	14:50	15:50
⑨ 黒初・ヤシ前	10:52	11:52	13:52	14:52	15:52
⑩ 文化公園(つるし雛前)	10:55	11:55	11:55	14:55	15:55
⑪ 銀水荘	11:00	12:00	14:00	15:00	16:00
⑫ イオンタウン	11:05	12:05	14:05	15:05	16:05
⑬ ふたつぼり(みかん園)	11:10	12:10	14:10	15:10	16:10
① 伊豆稲取駅	11:15	12:15	14:15	15:15	16:15



車両 | カート型 最大5人乗車可能



◀ 稲取きんめ号の
詳細については
こちらをチェック!



決済方法

電子決済の方は
こちら

まずは!!
東伊豆町LINEを
「友達登録」



現金(プリペイドカード)の方は
こちら

以下窓口でお買い求めください

販売窓口

- 伊豆稲取駅舎内「ようよう」
- 稲取漁港直売所「こらっしえ」
- 東伊豆町役場 3階企画調整課窓口



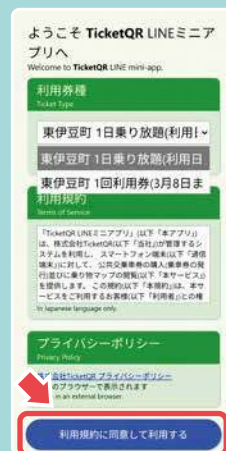
step1

東伊豆町LINE上の
「Ticket購入」ボタンを押す



step2

「利用券種」を選択し
「利用規約」に同意



step3

画面下のタブの中から
「チケット購入」を押す



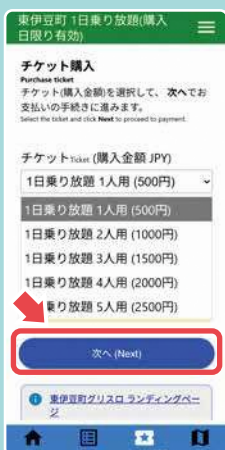
step4

郵便番号・お名前等の項目を
記入し「登録する」を押す



step5

「チケット枚数」を選択し
「次へ」を押す



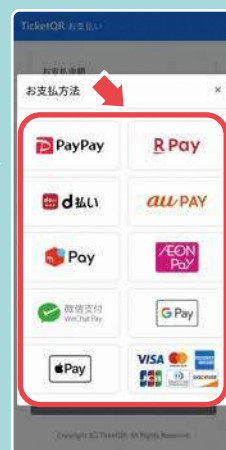
step6

お支払金額を確認し
「お支払方法を選ぶ」を押す



step7

お支払方法を選択



step8

「ホーム」を押しQR画面へ
こちらを運転手に見せて乗車



2026年
1月

ダイロク通信

第112号

今月の東伊豆情報をダイロクセレクトでお届けします

発行元：合同会社 so-an

所在地：静岡県賀茂郡東伊豆町 348-2 ダイロクキッチン

活動報告

モンゴルトーク 語り合う夜

トークイベント「帰ってきた！ダイロク+（プラス）MONGOL TALK」を開催しました。

ゲストには、モンゴル出身で東伊豆町在住のアヌカさんをお迎えし、モンゴルの暮らしや文化、現地で観光ガイドとして活動されていた際の体験などをお話しいただきました。

当日、アヌカさんはお祭りやお正月に着るモンゴルの民族衣装を身にまとい、異国の文化に関心のある参加者が集まり、トークをきっかけに参加者同士の交流も生まれました。乗馬をしながら観光名所を巡るモンゴルならではの仕事の話や、日本語を学ぶきっかけがアニメや漫画だったことなど、興味深いエピソードが次々と語られました。

会場からは、来日時の家族の反応や日本語・方言への理解、現代のモンゴルの暮らし、和やかながらも学びの多い時間となりました。

東伊豆町には多様な背景や経験を持つ人々が暮らしています。こうした出会いを通じて町を多角的に知ることが、自分自身を見つめ直すきっかけになるイベントとなりました。



東伊豆町には多様な背景や経験を持つ人々が暮らしています。こうした出会いを通じて町を多角的に知ることが、自分自身を見つめ直すきっかけになるイベントとなりました。

▼ 予約状況・イベント情報をお知らせ！ダイロクカレンダー 1月 ▼

月				火				水				木				金				土				日			
1				2				3				4				5				6				7			
8				9				10				11				12				13				14			
15				16				17				18				19				20				21			
22				23				24				25				26				27				28			
29				30				31																			

■ 字の日はオープン日
■ 字の日は別施設イベント日
■ 印の日はレンタル可能日

1 サブロクカフェ
10:00-15:00

3 18 新しい道づくり@路考茶
13:00-16:00
モヤモヤ会館@ダイロク
18:00-21:00

19 新しい道づくり
@路考茶
9:00-12:00

26 予約あり
11:00-15:00

28 うれしい
おいしい
おやつの日
10:00-15:00

29 サブロクカフェ
10:00-15:00

今月の注目 イベントはこれ！



【モヤモヤ会議】
道づくりのワークショップ
ブメンバーである安部良氏
および学生たちを囲んだ交
流会を実施します！お食事
及びドリンクを用意します
ので手ぶらでご参加いた
だきます。お気軽にお越
しください！
日程 1月18日（日）
参加費 2,000円程度
時間 18時～21時
場所 ダイロクキッチン
（箱取348-2）

「今月の一言」



荒武
優希

新年あけましておめでとうございます！毎年恒例、八幡神社での振る舞いボランティアから私の一年はスタートします。年末に第二子も誕生したということで、2026年は縁起の良い滑り出しです。公私ともに奮闘してまいりますので今年もどうぞお付き合いいただけたらと思います。



ダイロクキッチン

検索

SNS も更新中！

050-8885-5698

info@so-an.co.jp

活動報告

アートプロジェクト 新しいあかりを灯そう！

イナトリアートセンター「湊庵路考茶」にて、「稲取に新しいあかりを灯そう！プロジェクト」が開催されました。今回は編み物を用いた作品制作に取り組み、池田ひとみさんと、現代美術作家の明石雄さんご夫婦をお招きし、ワークショップを実施しました。

テーマはゴッホの《ローヌ川の星月夜》で、稲取の海辺の夜景と作品世界の共通性に着目し、作中に描かれた星を毛糸で制作しました。地域内外から集まった参加者は色とりどりの毛糸や蓄光糸を使い、会話を楽しみながら、あるいは黙々と、それぞれのペースで制作に取り組みました。

完成した星々は施設の大きな窓に飾られ、ゴッホの作品と並べられ、作品への理解と町の新しい捉え方についての示唆を得ることができました。時代も場所も異なる稲取の夜景と名画が、制作体験を通じて重なり合い、日常の風景を新たな視点で見つめ直すきっかけとなるワークショップとなりました。

完成した作品は池田さんのアトリエへ持ち帰られ、イナトリ・アート・フェスの会期に路考茶にて展示されます。池田さんの作品公開をどうぞお楽しみに！



参加募集

新しい道づくり 新区画へ着手開始

建築家安部良氏と同氏が教鞭を振るう東京藝術大学の学生たちが、路考茶で新しい道づくりワークショップを展開します！このワークショップは、町の景観の要素を取り込みながらも、あるきを楽しみするための要素を建築的な手法で路考茶の庭に表現していくプロジェクトとなっています。これまでに、この土地の海や空や町並みの青色に着目し、青を貴重とした素材で作るモザイクタイル調の道やテラス調の道を作ってきました。

今回は新たな区画にテラス調の道を誰でも参加できるワークショップ形式で制作を進める予定の他、学生たちが進めてくれている、稲取地区における空き地及び駐車場に着目したリサーチについての発表を聞く時間＋交流会も設けたいと思っています。

○道づくりワークショップ詳細

日時…1月18日(日)13:16時

1月19日(月)9:12時

場所…路考茶(稲取1467)

参加…無料

準備…汚れてもいい服装

○交流会詳細

日時…1月18日(日)

18:21時

場所…ダイロクキッチン

(稲取34812)

参加費…

2,000円程度



活動報告

伊豆伊東高校 1・2年生の再訪

静岡県立伊豆伊東高校の特進類型クラスでの1・2年生の生徒さんたちが再訪してくれました。このクラスの皆さんには3年前から、キャリアアップ研修という授業を提供しています。地域の中で自分らしく行きたい大人の進路選択の経緯や現在取り組んでいる仕事についてのやりがいや思いを知り、自分たちの進路検討に役立てようというプログラムです。

今回はその研修へ参加した1・2年生の有志の生徒15名が参加し、印象に残った研修での体験、それぞれの学年で体験したことの情報共有、次年度以降の本プログラムのあり方について意見を交換する場を設けました。

「1年生の夏に行われるプログラムで、同級生と打ち解けられていない時期でもあるからレクリエーションの要素を増やしてもいい」と「せっかく東伊豆に滞在するからこの町らしさを体感できるプログラム設計をお願いしたい」などのコメントを活発にいただきました。



また、研修が現在にどのような活きているかという意見交換では物事に対しての見方が深まったという声や、聞こえて、研修の成果を実感することができた。

周年企画

ダイロクキッチン 10周年カウントダウン

来年3月で10周年を迎えるダイロクキッチン。ダイロク通信ではカウントダウン企画を実施します。

10周年まであと2ヶ月！

今回はダイロクキッチンと共に歩んできた静岡大学地域創造学環の東伊豆フィールドワーク(FW)についての記事です。FWは2017・2018・2019・2020にかけて定期的に静大生が東伊豆に訪れ、地域の魅力発信に努めてくれた活動です。

今年度、その活動を必修授業としていた地域創造学環が終了するという事で先日、総括フォーラムに招待を受け参加してきました。今の私たちの活動があるのは静岡大学のこの取り組みがあったからと言っても過言ではないほど、学生たちは地域活動に積極的に取り組んでくれました。会に向かう道中、そんなことを振り返っていたら、FW卒業生の地域おこし協力隊梅田さんも出席し、トークセッションで「今の私がいるのは、東伊豆町でフィールドワークに取り組んだからです」と発言をされていました。



様々な人の思いの上に今の活動があることを噛み締め、10周年を迎えます。

こみんほむ
すほっこりほむ

クリスマス
マーケット
に出かけて

稲取の東区にある路地の裏の小さな菓子屋店主の日常をお届け！

先月、無事に元気な男の子を出産しました！帰省先の香川ではクリスマスの催しが盛りだくさん。両親は孫である娘を様々な催しに連れて出かけてくれます。その中でも特に印象的だったのが、クリスマスケーキです。イルミネーションにフードの出店が立ち並び、子どもの目がキラキラ輝いていました。私も東伊豆に戻ったらあんな場を開いてみたいなあ。と思うひとときでした！

◎すみんcofe
店主の産休により、しばらくお休みをいただきますことになりました。



商売には冬の時代、先人達の知恵にならい 名物の風を追いつ

なまの風

商工会だより

第474号 令和8年1月5日発行

編集発行 東伊豆町商工会

〒413-0411 東伊豆町稲取383-5

TEL 0557-95-2167 FAX 0557-95-1392

URL: <http://www.jibasan.info/>

E-mail: info@jibasan.info

印刷 尚サン印刷

書: 山崎雅司さん(稲取)



会長あいさつ



会長

渡邊健司

明けましておめでとうございます。会員の皆様には日頃より商工会事業へのご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。昨年は一昨年に続き混沌とした世界情勢に加え、円安等の影響により光熱費を含めた物価の高騰、そして慢性的な人出不足等、我々事業者にとって大変厳しい年でありました。

そんな中、商工会が中心となり活動している「熱川に、九份が灯る。」まちづくり協議会では昨年十月に、台湾の世界的観光地である九份の事業者で組織する「九份商圈発展協會」と、友好交流協定を締結しました。この協定は「灯籠の光を灯す」という象徴を通じて、両地域の友情と協力を照らし続け、関係の長期的な発展を願うものであり、双方の繁栄と発展を促進することを目的とした民間同士の協定であります。今年大型連休には熱川と九份との同時開催イベントも計画しております。こうした国際的な交流やまちづくりの活動に、商工会として積極的に関わっていくことが地域経済の持続的発展として、会員の皆様のご商売繁盛に繋がっていくことと確信し、役職員一丸となってさらに邁進していきますので、引き続き会員の皆様のご理解とご協力を賜りますと共に、各関係機関のご協力と特段のご支援を重ねてお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご健勝と、何よりご商売の繁盛をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

青年部活動報告

伊豆地区連 青年部研修事業

東伊豆町商工会青年部（加藤國光部長）は11月18日（火）、函南町文化センターにて、伊豆地区連青年部研修事業に参加しました。

1部の講演では講師として（株）JM代表取締役大竹弘孝氏をお招きし、「官民連携で伊豆地域の活性化を目指す」をテーマに（株）JMがなぜ地方創生に挑むようになったのか、なぜ伊豆を活性化しようとしたのかを語っていただきました。

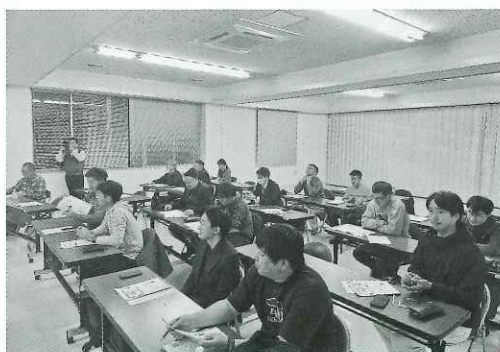


河津町・東伊豆町 商工会青年部 合同セミナー

東伊豆町商工会青年部（加藤國光部長）は11月20日（木）、河津町商工会にて、河津町商工会青年部との合同セミナーに出席しました。

講師として中小企業診断士の仲原真澄氏をお招きし、「質上げ・物価高騰に負けない！経営力強化のための経営計画策定」をテーマに物価やエネルギー価格の高騰が続き、生活必需品の値上げや人手不足に伴い賃金も上昇している今、コストアップに対応し、持続的な経営を実現するための「経営計画策定」の基本を学び、経営力を強化する実践的なポイントを学びました。セミナー終了後は積極的に講師に質問する部員が多数見受けられ、セミナーテーマに対しての意識の高さがうかがえました。

東伊豆町商工会青年部では令和8年3月1日（日）に地域の新規事業者と住民の皆様との交流を目的とした「難フェス」を稲取いきいきセンターにて開催予定です。皆様ぜひご来場ください。



青年部員募集

個人事業主・中小企業の経営者、または後継者等で45歳以下の男女の皆様、青年部に入って同世代の経営者仲間を作りませんか。同じ境遇で日々を過ごしている仲間と悩みを共有し、事業を発展させてゆきましょう。青年部はイベントの協賛や独自イベントの主催、経営の講習会などを通じて部員間の交流を

女性部 活動報告

『雛のつるし飾り 制作体験教室開催』

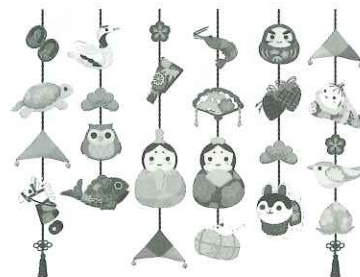
11月13日、稲取中学校の1年生18名を対象に雛のつるし飾り制作体験教室を開催しました。本事業は、地域に受け継がれてきたつるし飾り文化を次世代へ伝えることを目的に、毎年継続して実施しているものです。

今回も、ニコニコ会（代表：齋藤美智子氏）と絹の会（代表：森年永氏）の皆様にご協力をいただき、14名の講師の方々が丁寧に指導してくださいました。生徒たちは「桃」と「猿」の飾りに挑戦。針と糸を手で、一針一針仕上げていく過程で会話も弾み、終始温かい雰囲気に包まれていました。

つるし飾りの技術は、女性部内でも限られたメンバーが継承



している貴重な文化です。地域の皆様のご協力なくしては守り続けることはできません。今後もお力添えをいただきながら、伝統文化の継承に努めてまいります。



浅草アンテナ ショップ出店報告

11月20日～25日までの6日間、昨年に引き続き東京都浅草千束通商店街アンテナショップ「ふるさと交流ショップ台東」にて物販による販路開拓事業を行ってきました。町内より18事業所の商品を集結させ金目鯛・わさびの加工品、干物、ニユーサマーを使用したお菓子やジャム、くろもじの加工品等の商品を中心に販売促進を実施いたしました。対面販売でのお客様の声をもとに商品のブラッシュアップ、パッケージデザインの見直し等に繋げ、売れる商品を目指していきます。



経営計画策定 セミナーの開催について

補助金申請に役立つ経営計画策定セミナー（全2回）を開催します。

- ・経営の見直しをしたい。
- ・販促ノウハウを勉強したい。
- ・補助金申請に役立てたい。
- ・このような思いを持っている方のご参加をお待ちしております。

○日程
1月8日（木）・13日（火）
○時間
両日14時～16時
○会場
東伊豆町商工会3階研修室

○受講料 無料

○講師 中小企業診断士 鈴木賢一氏

○講義内容

- ・第1回
「ビジネスモデルの構築」
- ・第2回
「経営計画書（補助金申請書等）の作成」

※第1回のみ、第2回のみ参加の方やスキルアップが目的の方の受講も大歓迎です。興味のある方はぜひご相談ください。

東伊豆町商工会セミナーで
**経営の見直し
しませんか？**
成長する未来へ!!
2026 1月8日（木）
受講者募集中
**経営計画
策定セミナー**
無料
鈴木賢一 中小企業診断士
このようにお話を聞いている方のご参加をお待ちしております！
ロジックを構築したい！
口頭での説明、ノウハウをマスターしたい！
口頭での説明、ノウハウをマスターしたい！
口頭での説明、ノウハウをマスターしたい！
2026 1/8（木）・13（火）
全2日間
時間 各日14:00～16:00
会場 東伊豆町商工会3階研修室
定員 各日20名
費用 無料
TEL 0557-95-2167 FAX 0557-95-1392
E-mail info@jibasan.info
URL https://www.jibasan.info

年末調整指導の お知らせ

商工会では、令和7年分の給与所得の年末調整指導を行います。

■必要な物

- ①令和7年分源泉徴収簿
- ②受給者の扶養控除申請書
- ③受給者の配偶者の所得内訳（配偶者控除申告書）
- ④基礎控除兼配偶者控除兼所得金額調整控除申告書

- ⑤受給者の介護保険、国保の払込額が分かるもの、個人年金、生命保険料、損害保険料、国民年金等の証明書
- ⑥受給者のマイナンバー及び扶養家族のマイナンバー
- ⑦1月～6月分の中間申告納付済領収書
- ⑧令和7年分源泉徴収票等支払調書合計票
- ⑨手数料 給与支払報告書の枚数で賦課
0枚～3枚………1,100円
4枚以上………3,300円

■城東地区

1月15日（木）奈良本公民館

■稲取地区

1月16日（金）商工会館3階
9時～15時

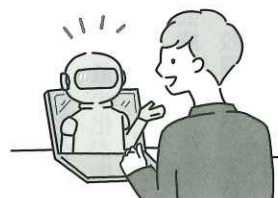
小規模事業者のための 生成AI活用セミナーの お知らせ

人手不足、コスト増…そんな悩みに、生成AIが革新的な解決策を提案します。

中小企業・小規模事業者にとって、生成AIは日々の業務を効率化し、働き方を楽にしてくれる頼もしいツールです。

本セミナーでは、生成AIの基本や導入メリットを中心に、業務に取り入れる際のポイントをわかりやすく説明します。初めての方も安心して学べる内容です。

○日程
・初級編1月19日（月）
・応用編1月30日（金）
両日14時～16時
○受講料 無料
○講師 岸本ビジネスサポート（株）
岸本圭史氏



青色決算・ 確定申告指導の 日程について

○城東地区

2月12日(木)、13日(金)、

16日(月)、18日(水)

【4日間】

・会場 奈良本公民館

○稲取地区

2月20日(金)、24日(火)、

26日(木)

3月2日(月)～4日(水)、

9日(月)

【7日間】

・会場 商工会3階

(注) 時間は午前9時から12時と午後1時から3時までです。指導日にご都合が悪い方は、商工会までご連絡ください。

税務署から「確定申告のお知らせ」が郵送され、このハガキには予定納税額や口座振替による納付の有無、消費税の簡易課税選択の有無など、確定申告書の作成に必要な情報が記載されていますので大切に保管し、指導日には必ずご持参ください。

事前に手書での決算書が必要の方は、商工会までお問い合わせください。

熱川花燈夜市の 開催について

「熱川に、九份が灯る。」まちづくり協議会は、令和8年3月21日(土)に熱川温泉温泉場にて「熱川花燈夜市」を開催します。当協議会は熱川温泉に台湾提灯を設置し、毎月第2土曜日に夜市を開催することで賑わい創出を目的として活動しています。当イベントは毎月の夜市に加え、年1回開催される大規模イベントとなります。

台湾グルメと地元グルメが並ぶ夜市で花提灯に囲まれながら心ほどけるひと時をお楽しみください。



商工会の 福祉共済とは



地域産業の基礎である商工会員の商工会員による商工会員のための「相互扶助」精神に基づいた助け合いの制度です。日常生活におけるけがや病気、さらには事業活動に大きな影響を及ぼす自然災害に対する備えとして加入者の皆様の総合的に守りしております。

BCP策定 サポート事業

BCP(事業継続計画)とは、自然災害発生などの緊急事態において、どのように事業を継続するかを計画するものです。被害を最小限に抑え、速やかに事業の回復を図るための計画であり、平常時に行うべき活動も含まれます。

BCPを策定することで、緊急事態時に適切な初動対応ができるため損害の最小化が図れ、早期復旧が可能です。他にも日本政策金融公庫から策定したBCPに基づき設備投資をする際の低利融資を受けられる他、各種補助金の加点要素となります。この機会にBCP策定をご検討ください。

もう、チェックした？



静岡県 最低賃金

時間額

1097 円

令和7年11月1日から

※ 産業によって、特定最低賃金が定められているものがあります。

年齢に関係なくパートや学生アルバイトを含め、すべての労働者に適用されます。賃金が最低賃金以上になっているか、確認してみましょう。

☒ 必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。

最低賃金制度とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低額を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を支払わなければならないとする制度です。

厚生労働省 静岡労働局



コミュニティ しずおか

2026

1 月

No.181



奉納相撲で育む地域愛と若者の成長

高松神社奉納相撲実行委員会（御前崎市）

▶10月の第2土曜日に開催する高松神社の大祭では、菊川市の河東地区、御前崎市の門屋、塩原、合戸地区の氏子による奉納相撲が行われている。五穀豊穡や地域の安寧を祈る祭礼として、江戸時代後期からおよそ200年続く伝統行事で、自分の町内の青年力士が出場すると土俵を囲んだ観衆から歓声やヤジが飛び盛り上がる。

▶昭和62年から小、中学校のPTAにも声を掛け協力を頼み、平成2年には子ども相撲や餅投げを取り入れ、地域住民の一大イベントへ変化。人づくり、地域づくり、子どもや青年たちの地域愛、成長が奉納相撲にはある。

◇宮司：中山貞雄さん（問合せ・0537-86-3428（高松神社）） 【情報提供・沖 二三男】

Topics トピックス

活動賞審査結果…………… P2～3
令和7年度「コミュニティ活動賞」審査結果
地域訪問記（裾野市）…………… P6
クローズアップ（菊川市）… P7



のりづき・りえ

コミック

令和7年度 コミュニティ活動賞

静岡県コミュニティづくり推進協議会主催の本年度「コミュニティ活動賞」は、ここで紹介する優秀賞3団体ほか、別表のとおりです。なお、優秀賞、優良賞の表彰式を令和8年2月7日に開催するコミュニティフォーラム2026の席上で行います。

※当協議会HPで、全団体の活動内容を紹介しています。



優秀賞

安心して住める地域づくり

青島第8助けあいの会 はちすけ(藤枝市)



犬の散歩代行

青島第8助けあいの会 はちすけは、高齢者、障がい者、子育て世代の「ちょっとした困りごと」を支援するため、2020年11月に青島第8自治会（6町内会統括）で発足しました。

「町内会だけでは十分な支援が難しい」という芙蓉台町内会の要望を受け、自治会全体で立ち上がった有償ボランティア組織です。2024年度は、約70名のボランティアが登録し、利用者92世帯から合計553件の依頼に対応しました（内ゴミ出し支援は325回）。

また、ボランティア同士の親睦会を定期的に開催し、町内会の枠を超えた住民のつながりを育むことで、地域全体の「安心なまちづくり」を支える力となっています。

だれもが安心して住み慣れたまちで暮らし続けられるやさしい地域づくり

向笠社会福祉協議会(磐田市)



合同敬老会「80過ぎても元気会」

向笠社会福祉協議会は、1999年から、地域住民の主体的な参画に基づいて、生活課題を協議し、その解決に取り組んでいます。特にコロナ禍以降は、自粛生活で薄れた地域交流を取り戻すため、「面白い」と感じてもらえる新たな企画を実施しています。

具体的な活動として、若者の参画を促す「Communnus」や、男性高齢者向けの「レコード喫茶昭和堂」があります。また、単位自治会での開催が難しくなった敬老会を「合同敬老会「80過ぎても元気会」」として社協が企画・実施しています。これらの取り組みを通じ、世代や性別を超えた新たな交流の場を創出し、住民が互いに支え合う共生社会の実現に大きく貢献しています。

白須賀地区のよさを生かしながら、人のつながりを広げていく地域づくり

白須賀地区自治会連合会(湖西市)



サマーフェスタin白須賀

6つの自治会からなる白須賀地区自治会連合会は、近年、自治会への加入が減少する中で、必要性を再認識いただくため、組織と活動の見直しを進めています。

【組織運営の効率化】 役員の負担軽減策として、定例会や役員会の回数を削減し、レジメ作成により会議時間の短縮を図りました。

【魅力的なイベントの創出】 大勢の地区民が参加したくなるイベントを企画。実行委員の負担軽減のため、少ない人数で準備できるよう、手順や役割を明確化した資料を作成。

また、地域発展には全住民の力が必要と考え、自治会連合会が中心となり、さまざまな地域団体に呼びかけ「シラスカ協議会」を発足。多様な世代や考え方を生かした取り組みを推進しています。

優良賞

御殿場市 中山下地区地域福祉推進委員会

裾野市 ふれあい塾本村下

沼津市 沼津市第五地区コミュニティ推進委員会

静岡市 西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会

島田市 牧之原公園マルシェ実行委員会

浜松市 (一社) MIYAKODA

奨励賞

裾野市 傾聴ボランティアほっとスペース♡みみい

函南町 函南間宮天池を守る会

静岡市 清水おやこ劇場

静岡市 わっしょい小坂

磐田市 竜洋住みよいまちづくり協議会

審査総評 (望月誠一郎 審査委員長)

本年度のコミュニティ活動賞には、9市1町から14団体の応募があり、厳正な審査の結果、優秀賞3団体、優良賞6団体、奨励賞5団体が決定しました。審査は、各審査委員が応募資料の事前評価と審査会での意見交換を経て慎重に行われ、「いずれの活動もレベルが高く、評価に差を付けるのが難しい」という声が多く聞かれました。

本年度は、安全・安心で元氣な地域コミュニティ構築に向けた自治会、防災、地域活性化などの活動を新発想で再構築して取り組む団体からの応募が目立ちました。また、女性をリーダーとして活躍されている活動団体が多く見られた点も大きな特徴でした。

審査においては、「住民の困りごとを助け合う仕組みを構築し、高齢者の見守りにもつながっている団体」「現在の住民課題を聞き、性別・年代を超えて楽しく参加できる企画や廃校利用などに取り組み団体」「自治会活動の役員負担軽減に向けた改革や、住民が「地域に住んで良かった」と思える地域づくりへの取り組みの団体」などが、審査委員の高い評価を得ました。

このほか、都市部の防災福祉、コミュニティカフェ、子育てサロン、公園の活性化に取り組む団体も評価を受けました。さらに、農業、商業、観光などジャンルを超えて組織された団体には、新しいコミュニティづくりの担い手としての可能性に大きな期待が寄せられました。

一方、審査の過程では、活動内容自体は高く評価できても、審査基準である活動範囲が中学校区を対象とした地域住民や自治会等との連携について、応募資料での説明が不足していたために高い評価が得られなかったケースも見受けられました。

次年度以後も、県下各地の団体が、地域課題の解決に向け、知恵と工夫を凝らし、これまでにない新たなチャレンジ精神をもって積極的に活動に取り組まれ、本賞に多数応募されることを期待しております。
(掲載にあたり一部省略しました。)



沼津市

中学生が地域で活躍する場をつくる

中石田ジュニアリーダーズ
クラブ(NJC)



大いに盛り上がったシルエットクイズ

▶去る10月12日、大岡地区にある神明神社で中石田自治会が主催する秋祭りが開催され、今年から中学生7人と地域の大人3人からなる「中石田ジュニアリーダーズクラブ(NJC)」がお手伝いに加わった。
▶元々中学校PTA組織が地域行事のお手伝いをしていたが、時代が変わり難しくなっていた。以前に子ども会などで自治会に関わりのあった奥村さんが、事情を知り、回覧板で中学生に呼びかけると、やる気ある7人から応募があった。地域活動の貢献の場、仲間づくりの場を目指し令和7年4月に発足。月1回の定例会や子ども会のお手伝い等の活動をしている。

▶祭りでは、受付業務と小学生向けの余興を自治会から依頼され、クイズ大会を実施。「小学生の圧が凄かった」「緊張したけど楽しかった」と中学生たち。「大人のメンバーが管理側に回らぬよう、仲間という意識で参加してます」と奥村代表。今後も楽しみながら地域に貢献していき、地域の戦力になれるよう活動の幅を広げていく。

◇代表:奥村好哉さん(問合せ・080-6592-8610)

【情報提供・木村優子】

静岡市駿河区

親睦と賑わい創生で地域振興に貢献

わっしょい小坂

▶令和6年3月、駿河区小坂地区(約277世帯)の親睦と賑わいの創生、長田南学区の地域振興に貢献を目標に「わっしょい小坂」が発足した。代表の小野田さんが地元の仲間へ声を掛け集まった16人で、昨年23年ぶりの盆踊りを開催した。

▶月1回の定例会では、自由に意見を出し合い、各々が出来ることを積極的に採用し、行動に移すことを心がけている。この中で盆踊り復活の声が上がり実施することになった。大勢の子どもが参加し、帰省中の若い世代のプチ同窓会の場になるなど賑わいを創生できた。大いに賑わったが、盆踊りに掛かる費用は協賛金に頼らざるを得ない状況にあり課題でもある。

▶現在、「盆踊り」「年末朝市」「小坂川河津桜を愛でる会」の3つの活動のほか、地域の草刈りや他団体への協力も行っている。わっしょいの賛同者を増やすアイデアを皆で考えながら、楽しく活動を継続していく。

※「小坂川河津桜を愛でる会」を2月に開催。インスタチェックしてね!

◇代表:小野田由美子さん(問合せ・onodadesu227@gmail.com)

【情報提供・近藤 武】



小坂川河津桜を愛でる会での記念写真

島田市

多世代交流と健康づくり「リアル野球盤」

リアル野球盤協会



ホームランを狙って打ち返す参加者

▶代表の鈴木さんが発案した「リアル野球盤」は、野球盤の楽しさと実際の運動を融合させ、障がい者も幼児も高齢者も同じ試合に参加可能なユニバーサルスポーツである。2010年協会を発足し、賛同してくれた仲間6人と共に広めている。

▶2015年から島田市の金谷地区を主会場にリアル野球盤大会を開催。第9回目となる今年は16チーム160人が参加した。できるだけ多くの団体に協力していただくのが理想と励んだ結果、年を追うごとに協力団体が増えて地元で定着したイベントになった。

▶ルールは単純で用具も安全性に配慮。高齢者施設や保育園、自治会イベントでの体験等を通じ、参加者の笑顔と健康、そして世代を超えた新たな「地域のつながり」を育んでいる。杖を忘れるほど夢中になるお年寄りや、親に付き添われて打席に立った3歳の子が、次は1人で打席に立ちホームランを打って喜ぶ姿がその魅力を物語っている。

※道具のレンタル(有料)しています。

◇会長:鈴木久雄さん(問合せ・090-1281-4578)

【情報提供・村松遼太郎】



磐田市

「歌声喫茶」で交流する機会を作ろう

大原新町歌声喫茶



フルートとベースの音色に合わせて歌います

▶磐田駅から車で南に約8分。204世帯が住む住宅団地の大原新町がある。2013年、当時自治会長だった平木さんが引きこもりがちな高齢者が交流する機会を作ろうと歌声喫茶を試みた。1年間の運営を経て評判が良ければ継続する予定だったが、気が付けば今年で12年目を迎えた。

▶毎月第4日曜日に集会所で「歌声喫茶」を開催。有志のスタッフ4人で運営をしており、回覧板やポスターを通じて周知活動を行っている。多い時には30人近くが参加。特徴的なのが、リクエストに応じベースとフルートの伴奏で様々な曲を歌うこと。リクエストに対応できない時は、次回までに練習し対応しているという。

▶自治会と連携し、行事が重ならないよう配慮。当初は高齢者を対象としていたが、団塊世代の参加者も増え歌を通じた良い交流の場となっている。

今後も、高齢者だけでなく新しく入居してきた家族も含め、お互いを知る機会となる「歌声喫茶」であり続けたい。

◇代表:平木敏雄さん(問合せ・0538-554-3110)

【情報提供・安部詠司】

森町

お茶の実で生まれた交流

南戸綿TMO
プロジェクトチーム

▶2019年に発足した南戸綿TMOは「荒廃茶園の整備と活用、地域住民の交流と活性化」を目的に活動をしている団体である。代表の村松さんが「荒廃茶園を活用できないか」と考えていた時に茶の実油の存在を知り、近所の人たちに呼びかけ、6人で会を結成した。

▶県の補助金を受け、荒廃茶園(9000㎡)とその周辺農道の草刈り整備と茶の実の収穫を行っている。整備したことでタケノコがたくさん出るようになり、町内会や子ども会に呼びかけてタケノコ掘りや竹製けん玉づくりなどのワークショップも開催。今年のクリスマス会には、竹灯籠を制作しようと考えている。

▶これまでは、情報発信はせず地域の中で活動をしてきたが、今年は森町出身で東京在住の方の企画により、10月に初の収穫体験イベントを実施。東京や石川、地元の高校生が参加し10キロ収穫できた。外部の人の力で更なる広がりを喜んでいる。(茶の実の買取価格は1キロ700円です)

◇代表:村松英男さん(問合せ・0538-85-4368) 【情報提供・山田勝恵】



10月の茶の実収穫イベントで若者と交流

地域活動情報

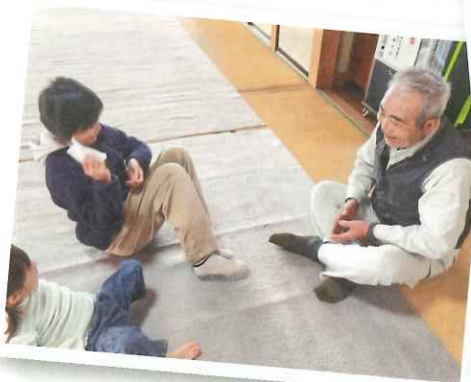
この詳細はホームページでご覧になれます(アドレス <http://www.sizcom.jp>)

No.	市町	活動名	主催者	趣旨・目的	情報通信員
1	下田市	下田市立稲穂小学校の「アサギマダラのまち」	梓の丘にアサギマダラをよぼうプロジェクト(アサ呼ぼうプロジェクト)	学校にアサギマダラを呼び込み、子どもたちの成長と地域住民との触れ合い	井出秀成
2	伊東市	楽しく美しいハーモニーをいつまでも!	レ・ソルシェール(魔女たち)	歌うことが生きがい! いつまでも歌い続けていきたい!	佐藤みつ子
3	沼津市	地域の居場所づくりを支え、盛り上げる	愛らぶ貯筋の会	イスに座ってできる体操「ちょっくら体操」をメインに毎月開催	高村 光
4	御殿場市	「きょうてんば」ボードゲームでつながりのきっかけを	ごてんばボードゲーム遊戯協会	ボードゲームで地域の交流の推進や持続可能な活動の創出を!	勝又長生
5	掛川市	写真展開催で地域の活性化	三井シニアクラブ写真サークル「写遊会」	メンバーが楽しく活動し、写真展を開催し地域の方に楽しんでもらう	安藤ミエ
6	湖西市	学校ビオトープを守り生かす地域活動	夢くらぶ21	地域づくりを通して生きがいを見つけ、豊かな地域をつくる	片山愛司
7	牧之原市	ふくしマンは子どもに福祉を伝える	憩の家みち	子どもたちに福祉の大切さを伝える活動	外部提供 石津道弘

地域訪問記

団体の継続に着目し紹介します。

子どもと談笑する須藤理事長



楽しいサツマイモ掘り



今年は約5俵のお米を収穫



地域の宝、里山をこどもたちへ

NPO法人里山会公文名ファイブ（裾野市）

「公文名」皆さんはこの地名を読めますか？「くもみょう」と読みます。その名の由来は、平安時代の荘園を管理されていた役職名からきているそうです。2009年、裾野市公文名で発足した「NPO 法人里山会公文名ファイブ」は、須藤九十九理事長が「自然を守り、子どもの頃に遊んだ里山を再びつくりたい」という思いから活動を始めました。現在は理事6人、会員40人が「地域の宝である里山をこどもたちへ」を合言葉に、森と田んぼを拠点に活動しています。副理事長の志田さんと理事の土屋さんにお話を聞きました。

私たちのミッション

団体が掲げる最終目標は、「里山を学び、つかい・まもり、つたえることで、生物多様性や持続可能な暮らしを未来へ引き継ぐこと」。この理念を実現するため、年間活動計画には里山を好きになってもらう様々な体験や学びが組み込まれています。

農地保全活動では、耕作放棄地の解消を目指し、約2反の農地を借り、農薬や化学肥料を使わない方法で稲作や野菜づくりを実施。収穫した米は「収穫祭」と題したイベントで食べるほか、市内酒店が手掛ける焼酎づくりに原料として提供。また、畑で栽培した農作物でピザ作りや藍のたき染め体験、コミュニティ祭での販売も行います。

森林保全活動では、管理する森で生物探しやネイチャーゲームを楽しむ「森林オリエンタリング」を開催。また、子ども広場の整備をはじめとした保全活動に加え、「さとやま自然楽校」と題した環境学習も実施しています。森や田んぼ、川に入り、自然観察や生き物調べを通じて、虫が苦手だった子どもが触れるようになるなど、自然への理解と関心を深めるきっかけとなっています。

活動がもたらす喜び

この活動は、里山に確かな変化をもたらしています。田んぼを始めて2年目にヤゴを見つけ、前年に田んぼが蘇ったことで生まれた命に、里山を維持することの意義深さを実感しています。

志田さんは「生まれ育った地域を大切に思い、会員と共に里山の資源を守りたい。それは義務ではなく、自分自身が楽しむことで自然とつながっていくもの」と語ります。土屋さんは、「みんなで種をまき、実った作物を共有できるのはとても良い経験。普段の生活では出会わない世代との交流も楽しい」と活動の魅力を語ります。

未来へ引き継ぐ

借りている耕作放棄地に隣接する休耕田の解消や、管理のマンパワー不足といった課題はありますが、お二人からは、前向きに取り組もうとする姿勢を感じます。

身体を使い、自然と向き合い、人と人が触れ合い活動する時間は、現代では貴重な体験です。里山の維持は生き物・自然・地域社会・文化・健康のすべてを豊かにする取り組みです。それらをもたらす里山の価値にもっと目を向けてもらえるよう、ミッション達成のためにアイデアを重ね、里山という地域の宝を未来へ引き継いでいくことを期待しています。

※一緒に楽しく活動してみませんか？会員募集中です！



HP



左から志田さん、土屋さん

◇理事長：須藤九十九さん
(問合せ・kumomyo.5@gmail.com)
【情報提供・志田忠弘】

レポート：鈴木千春 編集委員

クローズアップ

創意工夫や新しい手法を活かしている団体を紹介します。

3メートル近く伸びた茶の木を伐採



牛淵公民館での反省会で食べるソバを打つ会員



高根神社の横に広がるソバ畑

農村と街の住民がそばづくりで交流と地域再生

アグリろくごうそばづくりクラブ（菊川市）

発足のきっかけと歩み

菊川市六郷地域では、農村部の牛淵地区と新興住宅地の青葉台区の住民が手を組み、耕作放棄地を活用したそばづくりを通じて、地域交流と活性化に取り組んでいます。

かつては交流がなかった牛淵と青葉台でしたが、平成28年、六郷まちづくり協議会が主催した自治会役員の研修で同じグループになったことから「街部と農村部の交流や牛淵の耕作放棄地を有効活用したい」と声上がり、牛淵に市民農園が誕生。その後、利用者から「そばづくりをしてみたい」との希望が寄せられ、令和元年に「アグリろくごうそばづくりクラブ」が発足。現在は青葉台16人、牛淵11人、計27人の会員が活動しています。活動費は年会費、そば打ち体験料、助成金等で賄っています。

栽培とそば打ち体験

活動は大きく二つ。牛淵でのそば栽培と、青葉台でのそば打ち体験です。令和7年には新たに荒廃茶園をそば畑に造成。9月に種をまき、11月には120kgを収穫しました。約80kgのそば粉が完成予定です。収穫したそば粉は、毎月青葉台で開催される会員向けのそば打ち体験で消費され、農作業の成果を実感できる活動となっています。また、12月には牛淵公民館で活動反省会を開き、近所の方もご招待しそばを振舞います。

街と農村の相乗効果

この活動で最も印象的なのは、街部と農村部の交流が日常的になっていることです。街部の方は活動日以外でも自主的に畑の整備をしています。「牛淵の農家の方の働きぶりを知り手伝いたくなった。喜んでもらえ嬉しい」と街部の鈴木さんが言う。「皆の力でソバの花が咲いた時は感無量だった」と農村部の鈴木さん。村の中心にある神社横の荒廃茶園が、一面に白い花が咲くソバ畑に生まれ変わった景観は、地域の新たな魅力になり、会員の声からも交流の喜びが伝わります。街部の岩瀬さんから「農業体験

を通じて農業の尊さを学びました」と活動を通じて得られる学びも語られます。

笑顔の種まき

「この横の繋がりは災害の時にも強い力を発揮すると思います」と農村部の後藤代表。街部と農村部が喜びを分かち合いながら活動する姿は、まさに「笑顔の種まき」。人を喜ばせることが自分の喜びにつながるという理念が、会員の皆さんの活動に息づいています。

今後の展望として、現在栽培している白い花の品種に加え、「赤い花のソバも育て、紅白の花畑を楽しみたい」という夢が語られました。地域に継続的に関わり愛着を持って活動する姿は、耕作放棄地活用の好事例になりうる活動です。



左から街部の鈴木さん、岩瀬さん、農村部の鈴木さん、後藤さん

◇代表：後藤昇一さん(問合せ・0537-36-4323)
【情報提供・松村真衣】

レポート：鈴木久雄 編集委員

コミ家

のりづき・リス



地域情報をお寄せ下さい!

静岡県コミュニティづくり推進協議会

〒420-0856

静岡市葵区駿府町1-70 総合社会福祉会館3階

【TEL】054-251-3585

【FAX】054-250-8681

【URL】<http://www.sizcom.jp>

【E-mail】sizucum0829@po.across.or.jp



地域活動に関心のある方へ!

お知らせします

※お問い合わせ、お申し込みは当協議会へ

コミュニティ・フォーラム2026

今こそつながる地域コミュニティで 輝くこれからの拓く

2026年

2月7日(土)

10時30分～15時40分
プラザおおりのホール
(島田市中央町5番の1)

入場無料



プログラム

- 10:00～ 受付
- 10:30～ 開会 主催者・来賓挨拶
- 10:50～ 表彰式 令和7年度コミュニティ活動賞
- 11:10～ 基調講演
- 12:10～ 休憩
- 13:00～ 活動事例発表 令和7年度活動賞 優秀賞受賞団体
- 13:40～ 休憩
- 13:50～ パネルディスカッション
- 15:40～ 閉会

基調講演 講師

人間の力を諦めない
コミュニティは安心の「幸せ保険」



茨城県生涯学習・社会教育研究会会長
長谷川幸介氏

主催 静岡県コミュニティづくり推進協議会 共催 島田市 コミカレ・ねっとわーく

後援 静岡県 静岡市長会 静岡県町村会 (公財)静岡県町村振興協会 (公財)静岡県グリーンバンク (公財)あしたの日本を創る協会

パネルディスカッション「楽しいを創る、地域コミュニティを語る」

●パネリスト

河村晴夫 氏 (六合コミュニティ委員会 会長 島田市)

齋藤統也 氏 (清水岡地区堂林自治会 IT委員 静岡市清水区)

鈴木紅香 氏 (向笠地域づくり協議会 向笠PR部 磐田市)

●コメンテーター

長谷川幸介 氏 (茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長)

●コーディネーター

平田 厚 氏 (静岡福祉文化実践研究所 所長)



参加申込フォーム

令和7年度 コミュニティカレッジ終了!



通算 46 回目となるコミュニティカレッジが
11月8日に終了しました。

最終日のワークでは、お互いの課題について
話し合い、プレゼンを行い、終了いたしました。
今年度は計 17 人が修了し、昭和 55 年からの修
了者は 2,430 人です。



常務のつ・ぶ・や・き

新年あけましておめでとうございます。本年も
どうぞよろしくお願いいたします。

新しい年を迎えて、思うことは様々。去年は、こ
れまでで一番暑い年だった。熊もたくさん出沒
し、いやな事件、災害もたくさん起こった。世界を見れば、紛争・
争いは相変わらずだ。今年こそは是非とも、良い年になって欲
しい。いや、絶対良い年にしたい。

近年、コミュニティの弱体化、自助・共助に対する意識の希
薄化などの社会の変化により、地域コミュニティは厳しい状況
にある。こんな時だからこそ、地域コミュニティのこれからを
しっかりと考えていきたい。そのきっかけとして、2月7日に島田
市で開催される「コミュニティ・フォーラム2026」で、講師の長
谷川先生、パネリストの皆さん、コーディネーターの平田先生、
会場の皆さんと共に議論を深めていきたい。多くの方々の参加
を期待する。

考えませんか？
あなたのこれからのこと

終活ノート活用講座

日時:令和8年2月19日(木)

14:00~15:30(13:30開場)

場所:東伊豆町立図書館

(東伊豆町奈良本908-8番地)※要予約

予約受付期間 1月19日(月)~2月16日(月)



東伊豆町

○当日、「終活ノート～私の大切な人へのお願いメッセージ」を配布します。すでにお持ちの方は持参していただけると幸いです。

《テーマ》

*「終活に向けた準備について」

講師:長田 祐樹 氏(司法書士法人おさだ 代表司法書士)

*「終活ノートの活用について」～東伊豆町地域包括支援センターより～

○お申し込み方法

地域包括支援センター(下記電話番号)までお電話にてお申し込みください。

東伊豆町地域包括支援センター 電話 0557-95-1106

2026

15日(木)
1月26日(月)

10:30～11:20 定員4名
13:00～13:50 定員4名
14:00～14:50 定員4名
15:00～15:50 定員4名

場所 東伊豆町役場1階
第4会議室(1月15日)
第6会議室(1月26日)

持ち物 スマートフォン

こんなことはありませんか？
メールがどこに届いているかわからない。
病院の予約の仕方がわからない。
スクショってなに？などなど...
お一人ずつ丁寧にお伝えします！
スマートフォンを使った生活が
もっと楽しく便利になるよう、
一緒に学んでいきましょう。
お待ちしております！

予約制
参加無料

予約制
個別スマホ
相談会



お申込み・お問い合わせ

Mobileステーション 担当:渡邊・野村

TEL 090-2964-1383

お気軽にお電話ください
繋がらない場合は、折り返しお電話いたします

回覧 献血のお知らせ

1月29日(木)

受付
時間

10:30~12:00

13:15~16:00



東伊豆町役場



★献血基準に関するチャットボット

こちらのチャットボットは、献血を希望される方の目安となるよう、サービスの 일환として運用しております。回答内容が必ずしも献血の可否を決定するものではありません。最終的な献血の可否につきましては、ご本人様の当日の体調も勘案し、献血会場の医師が総合的に判断いたします。あらかじめご了承ください。

お薬を服用されている方は『お薬手帳』をご持参ください。

※高血圧・コレステロール・高尿酸血症・花粉症（セレスタミンを除く）のお薬は服用していても献血が可能です。受付にて、お薬名を確認させていただきます。お薬名がわかるもの（お薬・お薬手帳等）をご持参ください。



皆さまのご協力が必要です!!

命を救う献血にご理解・ご協力よろしくお願いいたします。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

静岡県赤十字血液センター

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

献血Web
会員サービス



ラブラッド



献血カードのアプリができました!

新規会員登録よろしくお願ひします。



予約ができるアプリ版献血WEBサービス「ラブラッド」会員大募集中!!

ラブラッドにてWEB予約受付中!!

ラブラッド会員の方はこちらから予約できます。



※WEB予約は予約時間の3時間前まで承っております。
※予約枠には限りがございます。満了の際はご了承ください。

◎予約方法につきましては裏面もご覧ください。

★予約時間に

優先的に受付できる!!



混雑状況によっては
お待ちいただく場合が
ございます。

★献血当日に

事前問診回答ができる!!



会場での滞在時間の短縮に
つながります。
事前問診回答は受付の15分前までに
お済ませください。

★献血するとポイントがたまり

20Pで記念品と交換できる!!



400mL献血で10P
200mL献血で2P
予約でさらに2Pたまります。

★血液検査の結果が

WEBサイトで確認できる!!

数値の推移が一目瞭然!!
日々の健康チェックに
ご活用いただけます。



スムーズな献血のため、予約のご利用をお願いいたします。

●お問い合わせ 静岡県赤十字血液センター 沼津事業所 推進係
TEL: 055-924-6611 (平日9時~16時30分)



ラブラッドからの 予約方法

予約・ラブラッド会員登録について

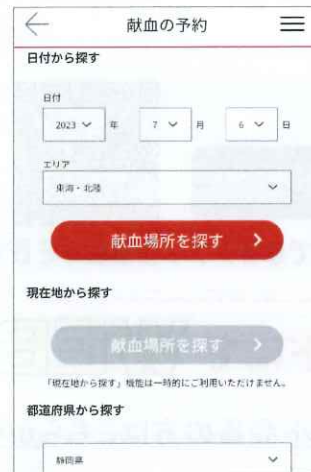
ご不明な点がございましたら下記よりお問い合わせください。
献血者コード・パスワードがわからない等により、ラブラッドに登録できない方は
お電話にて予約を承ります。お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ 静岡県赤十字血液センター 沼津事業所 予約担当
TEL：055-924-6611（平日9時～15時30分）



Step1

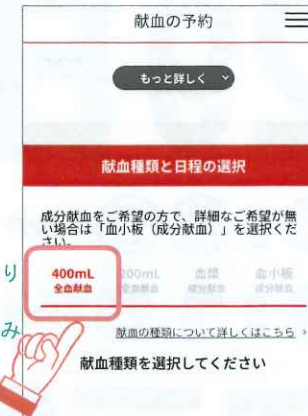
ラブラッド
マイページ画面の
「献血予約」または
「献血を予約する」
を押す。



Step2

お好きな検索方法で
献血会場を検索し
「予約する」を押す。

※当チラシ記載の会場を
検索される場合は、
「都道府県から探す」より
「静岡県」を選択し
「移動採血会場」にお進み
ください。



Step3

採血種類を選択する。



Step4

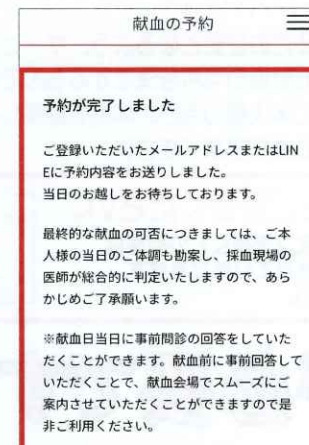
予約時間を選択する。

※背景が緑の時間は
「予約可能」
グレーの時間は
「予約満了」です。



Step5

予約確認画面で、
「予約する」を押す。
こちらで予約完了です。



Step6

登録いただいたメールアドレス、
またはLINEに予約完了の通知が
届きます。



★WEB予約は、予約時間の3時間前まで承っております。

日本赤十字社 静岡県赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society



《 みんながつくる楽しい学校 》

熱小だより

「やってみよう！やりぬこう！」



令和7年度 冬休み号 NO.8 令和7年12月19日

2学期の終わりに

教頭 小林 藍子

本日で76日間の2学期が終了します。ある日の休み時間、廊下にいた子供たちに「もうすぐ冬休みだね。2学期はどうだった？」と聞くと、「楽しかった！」と元気いっぱいの声が返ってきました。「どんなことが楽しかったの？」という質問には「うーん、いっぱいありすぎてむずかしい！」「遠足かなあ、あ、リレー会もあったし、クイズ大会も楽しかった。」「わたしはマラソンもがんばったよ。」と、口々に答えてくれました。

子供たちが語った「楽しかった」という言葉には、一つ一つの行事や日々の学習に対して、自分なりの目標を持って全力で取り組んできた充実感があふれています。行事を通して友達との絆を深めたり、粘り強く努力したからこそ得られる達成感を味わったりする中で、この2学期、子供たちは心も体も大きく成長しました。

今学期も「鈴の会」による読み聞かせボランティアをはじめ、下校時の見守りや家庭科の学習支援、「あしたば」の人形劇など、多くの場面で保護者や地域の皆様に学校を支えていただきました。おかげさまで、子供たちは多様な体験の中で学びを深めることができました。ありがとうございました。

明日から始まる冬休みは、子供たちにとって、家庭や地域の一員として過ごす大切な時間です。大掃除の手伝いや新年の行事など、この時期ならではの経験をご家族と一緒に楽しんでもいただければと思います。どうぞよいお年をお迎えください。1月7日の始業式に、また元気な子供たちに会えることを楽しみにしています。

2学期に行われた、県教育研究会主催のコンクールの入賞者を紹介します。

○ 小中学校科学賞（理科自由研究） 賀茂地区審査

入選 6年：鈴木心穂さん

○ 読書感想文コンクール 賀茂地区審査

入選 4年：鳥澤星南さん

○ 静岡県席書コンクール 賀茂地区審査

特選 6年：伊藤朱花さん（県：優秀賞）

入選 2年：笠井桂太さん・木村文乃さん

4年：飯田結加さん

6年：黒石大喜さん・土屋侑恵加さん

佳作 1年：飯田芽生さん・金作 栞さん

2年：鈴木牡丹さん

3年：山口耀生さん・山崎零蘭さん

4年：鈴木叶夢さん・鳥澤星南さん・内山海音さん・加藤佑理さん

5年：太田乃愛さん・鈴木実都さん・前田琴音さん



12月の行事から

2日 ミニ発表会

参観会の日の昼休みにミニ発表会を行いました。全校で『虹』を、5,6年生が『夢の世界を』と『Believe』を合唱しました。体育館中に歌声が響き渡りました。



5日 新入生体験入学

令和8年度の新入生を学校に迎えて体験入学を行いました。前半は1年生が歌とクイズで学校生活について紹介し、後半は5年生が企画したゲームと一緒に過ごしました。笑顔で園児たちに接している姿はとても素敵でした。



11日 縦割り遊び

1月27日の「8の字跳び大会」に向けて、縦割りで8の字跳びの練習を行いました。跳ぶタイミングをつかむために、友達のを優しく押しだしてあげたり、みんなで大きな声で数を数えたりして気持ちを一つにする場面がみられました。



1・2月の行事予定

日	曜日	1月の行事内容	給食	日	曜日	2月の行事内容	給食
1	木			1	日		
2	金			2	月	教育相談旬間(～13日) SSW来校	○
3	土			3	火	ノート展	○
4	日			4	水	PTA運営委員会	○
5	月			5	木		○
6	火			6	金	感謝の会	○
7	水	3学期始業式	×	7	土		
8	木	書初め大会	○	8	日		
9	金	定着度調査 集金日	○	9	月		○
10	土			10	火	集金日 参観会 懇談会 おやこ食育教室(1年)	△
11	日			11	水	建国記念の日	
12	月	成人の日		12	木	鈴の会読み聞かせ 縦割りあそび SC来校	○
13	火		○	13	金		○
14	水		○	14	土		
15	木	鈴の会読み聞かせ 縦割り遊び SC来校	○	15	日		○
16	金		○	16	月	委員会	○
17	土			17	火	朝:短縄大会	○
18	日			18	水	地区集会 集団下校	○
19	月	委員会 SSW来校	○	19	木		○
20	火	新1年生入学説明会 中学校入学説明会	○	20	金		○
21	水		○	21	土		
22	木		○	22	日		
23	金		○	23	月	天皇誕生日	
24	土			24	火	ぴかぴか旬間(～3/12)	○
25	日			25	水	代表委員会 新旧PTA引継ぎ会	○
26	月		○	26	木	たしかめテスト旬間(～3/9) SC来校	○
27	火	朝:8の字跳び大会	○	27	金	お別れ弁当 6年生を送る会 1年生5校時あり 弁当の日	弁
28	水	代表委員会	○	28	土		
29	木	縦割り遊び	○				
30	金	朝礼(表彰)	○				
31	土						

【1月2月のSC・SSW来校予定日】

OSC 1月15日(木) 2月12日(木) 26日(木)

OSSW 1月19日(月) 2月2日(月)

※相談を希望される方は、担任や教頭までお知らせください。